

「鳴門市文化会館耐震改修工事基本設計の概要（案）」についての意見募集
に対する結果公表

1 募集結果

募集期間	令和6年1月9日（火）～ 令和6年2月8日（木）
意見等提出者数	2人
提出件数 （提出方法内訳）	8件 （直接持参 通、郵便 通、FAX 通、Eメール 2通、その他 通）
意見等の反映状況	A 意見等を計画等に反映するもの・・・・・・・・・・ 1件
	B 意見等が既に反映されているもの・・・・・・・・・・ 2件
	C 意見等を今後の参考とするもの・・・・・・・・・・ 4件
	D 意見等を反映する見込みのないもの・・・・・・・・・・ 0件

※なお、意見等件数のうち、パブリックコメントの対象とならない意見が1件寄せられました。
いただきましたご意見につきましては、今後の参考意見とさせていただきます。

2 意見等の分類

項 目	件 数
「1. 設計概要」	2件
「6. ホールの改修」	3件
その他	2件

3 意見等と市の考え方

「1. 設計概要」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
1	竣工(予定)の2月末からから3ヵ月もとっている「試運転・開演準備」については特にこれほどに長くかかることが理解できない。試運転期間中の利用をご検討いただきたい。また「開演」というのはグランドオープン用のイベントをすでに何か想定されているように読めるが、それであれば何を想定されているのか公表いただきたい。	ホール竣工後の「試運転・開演準備」は、通常6ヶ月確保するものですが、今回は「早く利用したい」との声を多く頂いていることから、運営準備を工事と平行して行うことで3ヶ月に縮小しております。 グランドオープンのイベントについての具体的な検討はこれから行う予定であり、決定しだい公表いたします。	C
2	耐震性や音響は最低限の要素ですが、椅子の1席あたりの幅を80～50mm増やすとなっていますが、具体的に、1席ごとに肘掛けの幅は細くても良いので左右に個別の肘掛けを設置を明記していただきたい。出来ればカップホルダー付きのもの通常は飲食しないとしても、避難所としての機能を持たせるのであれば、パーソナルスペースの確保の点からも、座面の材質と共に重要な点です。	椅子の肘掛けについては、左右に設置する計画で進めております。 また椅子の詳細な仕様については、実施設計で引き続き検討いたします。	C

「6. ホールの改修」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
1	アシストフォンを整備いただける予定かを確認したい。	運営方法も含め、備品等で検討いたします。	C
2	電動スクリーン使用で600席程度の運用に適した空間にできるとのことだが、これを使用した際に照明や音響(舞台上の役者の声を含む)に影響が出ないかを確認いただきたい(スクリーンの素材等をしっかり検討し、舞台演出・効果に支障がないことを確認し結果を発表いただきたい)	照明は、シーリングスポットフォロースポットに影響しない場所に設定するため問題ありません。 音響は、一定の音の透過性のあるものを選定し、音響上支障のないものを実施設計で引き続き検討いたします。	B
3	舞台の床が、大がかりな演劇やミュージカルの際の大道具・舞台装置を安全に設置するために必要な場合には釘打ちができるものであるか確認いただきたい(釘打ちができるルールにするよう、確認いただきたい)。	既存の床を継続して使うため、これまでの運用ルールを継続する予定です。	B

「その他」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
1	<p>少しでも早い完成と再開をお願いしているところである。については、「実施設計」(約10 ヶ月)「建築工事」(約20 ヶ月)それぞれの期間における具体的な工程と今後逐次の進捗を公表いただきたい。</p>	<p>設計施工事業者が決定しましたら具体的な工程等を公表いたします。</p>	C
2	<p>市民(近隣住民を含む)全員が、万遍なく広く文化活動を行い、またそれに触れられるメリットを享受できるためのものであると考えるが、そういった趣意を最初に明言いただきたい。</p>	<p>設計概要に以下の通り明記します。 ○設置目的 文化会館は、市民の文化の健全な発展と福祉の向上に寄与するために設置されました。 文化会館は、市民がすぐれた舞台芸術文化に接することができる場、あるいは市民みずからの出演による舞台芸術発表の場をより身近に提供することにより、地域文化活動の拠点として、創造的な文化活動の推進に視することを目的としています。</p>	A